

教科	国語	科目	言語文化	単位	2
----	----	----	------	----	---

1. 学習内容と目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成し、大学進学に対応する能力を身に着けることを目標とする。

2. 使用教材

新編言語文化（東京書籍）

3. レポート

回数	内容
1	随筆「さくらさくらさくら」（俵万智）/小説「とんかつ」（三浦哲郎）
2	詩歌「柳あをめる」/「雪の深さを」
3	小説「羅生門」（芥川龍之介）/夢十夜（夏目漱石）/デューク（江國香織）
4	随筆「徒然草」（兼好法師）/枕草子（清少納言）・詩歌「折々のうた」（大岡信）
5	物語「伊勢物語」/「平家物語」・紀行「奥の細道」（松尾芭蕉）
6	漢文

4. 学習の進め方について

教科書をすみずみまで読んで、レポートを仕上げましょう。また、教科書、ノートを使用し学力向上、知識の習得を図りましょう。最後には、記述式のテストがあります。

5. 評価について

試験成績と平常点（レポートの成績、学習態度）を以下の観点をもとに総合して100点法で行い、30点以上を合格とする。

[知識・技能]

社会生活に必要な知識や技能を身に付け、言語文化に対する理解を深めている。

[思考・判断・表現]

論理的に考える力や共感したり想像したりする力を伸ばし、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。

[主体的に学習に取り組む態度]

言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

6. スクーリング

2

時間